

猫が庭などに入らないようにする方法

◆忌避剤～猫の嫌いなにおいや刺激性によって猫が近づきにくくする方法です。においが出る方法ですので、あらかじめ、近所の人にも説明して理解を得ておきましょう。

方法	使用方法・参考事項等
市販の忌避剤	<p>ペットショップやドラッグストア、ホームセンターなどで販売されています。</p> <p>※ 長期間にわたって効果が持続するわけではありません。</p> <p>ある程度の期間に繰り返し使う必要があり、使用する面積によっては費用が多くなることもありますので、使い始める前に価格との兼ね合いを考慮する必要があります。</p> <p>※ 猫の個体差によって反応が鈍い・効かない場合があります。</p>
木酢液・竹酢液	<p>園芸用肥料としてホームセンターなどで販売されているものを薄めて散布します。使い方は、希釀して、猫の通る場所に霧吹きなどで散布するか、容器に入れたスポンジや布に浸み込ませて置きます。</p> <p>においは時間とともに少なくなるので、「嫌なにおいの場所」と猫が覚えるまで、気長に散布などを続けましょう。</p>
食用酢	<p>原液もしくは原液を2倍から10倍程度に薄めたものを霧吹きなどで散布、またはスポンジや布に浸み込ませて置きます。持続期間は1日程度と短く、植物にも有害ですので使う場合はご注意ください。</p>
香りの強いハーブなどの植物	<p>猫の嫌がる香りのするハーブなどを植えます。または、ハーブの鉢植えやハーブの香料を置きます。</p> <p>【植物の例】</p> <p>ローズマリー、レモングラス、ゼラニウム、カニナハイブリッド、ユーカリ、マリーゴールド、ヘンルーダ、チャイブ、にんにく、柑橘類など</p>
生にんにく	細かく刻んで撒きます。または、ネットに入れて吊ります。
重曹	<p>消臭効果があるので、尿などのマーキングのにおいを消せます。粉のまま撒くか、水に薄めて霧吹きなどで散布します。土に撒くと一部の植物に影響を与えるので注意が必要です。</p> <p>重曹自体に忌避効果はないため、他の方法と組み合わせる必要があります。</p>

- ・雨や風などで効果は徐々に薄れます。効果を持続するために定期的に交換しましょう。
- ・猫がにおいに慣れてくると効かなくなります。同じものを長期間利用するのではなく、時々種類を変える必要があります。
- ・においがきついものや色が付いてしまうものもあります。

※ 化学薬品などは、化学物質過敏症など健康被害の誘因となる可能性があるので使用は控えてください。

◆機器・装置で追い払う～音を使って近寄らなくする方法です。

方法	使用方法・参考事項等
ブザー	遠隔操作式のものやセンサー付きのものがホームセンターの防犯コーナーなどで販売されています。猫が通過するときに鳴らすと警戒して近寄らなくなるといわれています。
超音波発生器	センサーで感知すると猫が嫌がる超音波を発生する製品が、一部のホームセンターなどで販売されています。 ※ 発生する超音波により、不快を感じる人もいるようです。

◆構造物～出入口や休息場所、塀を飛び越えるときに足場になる場所などに、猫が嫌がるものを置く方法です。

方法	使用方法・参考事項等
トゲトゲシート	ホームセンターなどで販売されているとげ付きのシートを敷きます。猫が通れる隙間を作らないことと、動かされないように固定する必要があります。
枯れ葉	球根や種を植えているところに敷きつめると、掘り返されないといわれています。
とげのある植物	<p>とげのある植物を植えます。</p> <p>【植物の例】</p> <p>バラ、サボテン、カラタチ、ヒイラギ、ピラカンサ、地面に沿って延びるタイプのコニファーなど。</p> <p>※ ヒイラギの葉を花壇などの表土にすき込むと効果的といわれています。</p>
地面をおおう植物	<p>地面をおおう植物を植えます。猫は茂みを嫌がるので、10～30cmぐらいの高さ（猫の目の高さぐらい）に茂っていると効果があるといわれています。</p> <p>【日当たりのよい庭に適した植物の例】</p> <p>タイム、ヘリクリサム、ビオラ、オランダイチゴ、ケンタッキーブルーグラス、ブルーフェスク、リボングラス、レモングラス、ゼラニウムなど</p> <p>【日陰になりやすい庭に適した植物の例】</p> <p>アイビー、ツルニチニチソウ、斑入りカキドオシ、ラミウム類など</p> <p>※ 茂みの高さができるだけ高く、密であることが望ましいです。やわらかそうな裸の土を見せないこともポイントです。</p> <p>※ 軽石などを敷く方法を併用する工夫をすれば、全体を植物で覆う必要がなくなります。さらに、ハーブ系・柑橘系の香がする植物の場合は相乗効果が期待できます。</p>
水	<p>ホースなどでたっぷりと水を撒き、濡らしておきます。</p> <p>※ 猫は水を嫌う傾向があります。</p>
炭粉など	ホームセンターや園芸店などで販売されている園芸用の炭粉などを撒きます。 猫が足に付くと嫌がるといわれています。
アルミホイル	敷くと足音がして、猫が嫌がるといわれています。風に飛ばされないように敷く必要があります。
目の細かい網	目の細かい網を敷くと爪が引っかかり歩きにくいといわれています。
その他	やわらかい土の地面は猫のトイレになりやすいので、タオルを敷きつめたり、コンクリートで覆ったりする方法もあります。効かない猫もいます。

※水を入れたペットボトルを設置する方法はほとんど効果がなく、場合によっては太陽光を集めて火災の原因となることがあるのでやらないでください。

◆◆ 留 意 事 項 ◆◆

ここに記載した方法は一般的に効果があるといわれている方法ですが、猫の個体差によって効果は異なり、絶対に効くというものではありません。餌になるものを置かずに、繰り返し気長に行って、嫌いなもの（こと）があると学習させることが大切です。

猫は愛護動物です。虐待にあたるような行為は、法律で罰せられます。

(動物の愛護及び管理に関する法律 第44条)

- ・ 愛護動物を殺傷した場合 5年以下の拘禁刑または500万円以下の罰金
- ・ 遺棄・虐待した場合 1年以下の拘禁刑または100万円以下の罰金

【お問い合わせ先】 喜多方市役所 市民生活課 ☎ 0241-24-5261 热塩加納総合支所 住民課 ☎ 0241-36-2113

塩川総合支所 住民課 ☎ 0241-27-2400 山都総合支所 住民課 ☎ 0241-38-3821

高郷総合支所 住民課 ☎ 0241-44-2113